

## 令和4年度実施

### ○住民の防災意識向上のための取組

- 職員による防災講座の実施
- 広報誌を活用した防災意識の啓発
- 市民向けメール配信サービスの登録促進
- 高潮浸水被害想定の周知

### ○逃げ遅れゼロのための取組

- 要配慮者利用施設避難確保計画の作成支援
  - ・令和4年8月5日と9日に下田市民文化会館にて、要配慮者利用施設避難確保計画策定説明会の開催を実施。
  - ・要配慮者利用施設35施設で避難確保計画作成。
- デジタル同報系防災行政無線システムの活用
  - ・屋外拡声子局や戸別受信機への放送と同時に、市民向けメール、yahoo防災アプリ等への自動一斉送信
  - ・発令判断支援システムによる危険情報の見落とし防止

### ○社会経済被害の最小化のための取組

- 水防訓練の継続実施
- 各種土嚢工法の訓練を継続実施することで消防団の技術と意識の向上を図る
- 作成した土嚢を水防活動で使用できるよう詰所に保管
- 出水期前の土嚢作成
- 土砂災害（洪水想定を含む。）防災訓練の継続実施
- 自主防災組織を対象とする訓練を継続実施することで、組織の強化を図る
- 事前災害復興まちづくり計画の策定



## 令和5年度予定

### ○住民の防災意識向上のための取組

- 令和4年度の取組を継続
- 稲生沢川以外の2級河川の洪水浸水想定周知

### ○逃げ遅れゼロのための取組

- 令和4年度の取組を継続
- 要配慮者利用施設避難確保計画に基づく避難訓練の実施促進・視察

### ○社会経済被害の最小化のための取組

- 令和4年度の取組を継続
- 事前災害復興まちづくり計画の策定
  - ・令和4年度～5年度の2カ年で策定



## 令和4年度実施

### ○住民の防災意識向上のための取組

- 土砂災害防災訓練の実施（6/5）
  - ・避難訓練の実施
  - ・土砂災害出前講座の実施（稲取入谷自主防災会）



### ○社会経済被害の最小化のための取組

- 水防訓練の実施（6/12）
  - ・土のう準備工、積み土のう工法の実施



### ○逃げ遅れゼロのための取組

- 避難支援
  - ・ハザードマップの作成・全戸配布

## 令和5年度予定

### ○住民の防災意識向上のための取組

- 土砂災害防災訓練の実施（6/4）
  - ・避難訓練の実施
  - ・土砂災害出前講座の実施（白田区自主防災会）



### ○社会経済被害の最小化のための取組

- 水防訓練の実施（6/25）
  - ・土のう準備工、積み土のう工法の実施



## 令和4年度実施

### ○社会経済被害の最小化のための取組

- 水防訓練の実施（5/8）
  - ・河津町消防団員58名参加
  - ・自衛隊員を講師に土のう作成、積み方講習会の実施



### ○逃げ遅れゼロのための取組

- 大雨警報等発表時、要配慮者施設への電話連絡

### ○住民の防災意識向上のための取組

- 「わたしの避難計画」作成支援
- 出前講座の実施 12名参加
- 防災ガイドブック（ハザードマップ）を活用した防災訓練実施の働きかけ
- ポスタータイプ（A1）の土砂・洪水ハザードマップ作成



## 令和5年度予定

### ○社会経済被害の最小化のための取組

- 水防訓練の継続実施
  - ・消防団の水防訓練を継続実施することで技術と意識の向上を図る
- 避難路の整備
- 防災拠点施設の整備

### ○逃げ遅れゼロのための取組

- 大雨警報等発表時、要配慮者施設への電話連絡
- 事前避難への取組
  - ・同報無線や防災メールによる事前避難を促す広報の実施
- デジタル無線整備

### ○住民の防災意識向上のための取組

- 「わたしの避難計画」作成支援継続
- 防災ガイドブック（ハザードマップ）を活用した防災訓練実施の働きかけ継続
- 出前講座等外部講師による講座・防災訓練の実施継続

## 令和4年度実施

### ○住民の防災意識向上のための取組

- 土砂災害防災訓練
  - ・差田地区を対象に地域別訓練を実施
- 防災室職員による出前講座
  - ・二條地区、南伊豆東小学校等から依頼があり、災害への備えとして講座を実施

### ○逃げ遅れゼロのための取組

- わたしの避難計画作成
  - ・町内海岸地区（下賀茂を含む13地区）で作成するよう普及活動を実施
- 防災情報の周知
  - ・土砂災害、警戒レベル、避難についての再確認、防災行政無線の内容確認を広報誌に掲載

### ○社会経済被害の最小化のための取組

- 水防訓練の実施
  - ・消防団による土のうづくり等を実施

### ○遺体安置所設営・運営訓練の実施

- ・下田警察署指導のもと、町武道館で実施



## 令和5年度予定

### ○住民の防災意識向上のための取組

- 土砂災害防災訓練
  - ・湊地区を対象に地域別訓練を実施
- 防災室職員による出前講座
  - ・各地区、小中学校を対象とした防災講座を実施

### ○逃げ遅れゼロのための取組

- 要配慮者への支援
  - ・地域防災計画の見直しに伴う、要配慮者利用施設避難確保計画作成・避難訓練実施の促進
- わたしの避難計画作成
  - ・町内海岸地区以外20地区での普及活動
- 防災情報の周知
  - ・土砂災害の情報、避難についての確認事項、防災行政無線の内容確認、戸別受信機の案内を広報誌に掲載

### ○社会経済被害の最小化のための取組

- 水防訓練の実施
  - ・消防団による土のうづくり等を実施

## 令和4年度実施

### ○逃げ遅れゼロのための取組

- 要配慮者利用施設（松崎幼稚園）職員への無線機器使用方法の説明及び通信訓練を実施（7/28、12/1）
- 町内の金沢地区において、「わたしの避難計画」作成に係る講話及びハザードマップを使用した区内危険箇所の説明を実施（3/12）

### ○社会経済被害の最小化のための取組

- 松崎海岸において、消防団の土のう作成などの水防訓練を実施（7/3）



### ○住民の防災意識向上のための取組

- 町内の池代地区において、土砂災害避難訓練、防災アドバイザーによる防災に関する講話、マイタイムラインの説明を実施（6/5）



- 松崎町環境改善センターにおいて、自主防災会長及び防災委員を対象とした防災講演会を実施（12/16）



## 令和5年度予定

### ○逃げ遅れゼロのための取組

- 「わたしの避難計画」の普及
- 「マイタイムライン」の普及
- 要配慮者利用施設との訓練

### ○社会経済被害の最小化のための取組

- 消防団の水防訓練
- 消防団の救命講習

### ○住民の防災意識向上のための取組

- 土砂災害避難訓練
- 自主防災会長及び防災委員を対象とした防災講演会
- 防災アドバイザーによる講習会

## 令和4年度実施

### ○住民の防災意識向上のための取組

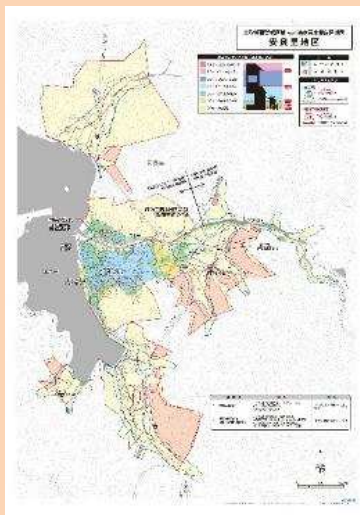
- 避難所運営研修会  
・6/19安良里避難所、3/19中区公民館において開催  
・避難所については、自主防災組織が主体的に運営していくことになることを、HUGやリアルHUGを体験することで伝えることができた



- コミュニティサロンへの参加  
・コロナ禍でなかなか参加できない中、唯一築地地区のサロンに参加することができ、防災ハザードマップの使い方や見方について周知を行った

### ○逃げ遅れゼロのための取組

- 避難行動要配慮者への支援  
・自主避難所を早期開設し、早めの避難を習慣づけ
- 避難支援  
・防災ハザードマップを全戸配布し、自主防災会議や防災委員研修会、避難所運営研修会などの場で使い方や見方について情報を提供



### ○社会経済被害の最小化のための取組

- 水防訓練の実施  
・消防団員に対する、自衛隊の指導による積み土のう工法等の水防訓練を数年ぶりに実施。

## 令和5年度予定

### ○住民の防災意識向上のための取組

- 自主防災会議及び防災委員研修の開催  
・わたしの避難計画の作成、周知活動への協力を要請
- 災害対応研修会  
・要配慮者支援及び被災者生活再建に向けた研修等の実施
- コミュニティサロンへの参加  
・町内各地域で行われているサロンに参加し、最新の防災情報を共有

### ○逃げ遅れゼロのための取組

- 避難行動要配慮者への支援  
・自主避難所の早期開設を継続し、早めの避難を習慣づけ  
・避難行動要支援者支援計画を活用した避難行動の実施
- 避難支援  
・全戸配布した防災ハザードマップの使い方や見方を情報提供



### ○社会経済被害の最小化のための取組

- 水防訓練の実施  
・消防団員に対する、自衛隊の指導による積み土のう工法等の水防訓練を実施予定。安全で効果的な水防活動を目指す。

## 令和4年度実施

### ○「わたしの避難計画」の普及

- ・「わたしの避難計画」の普及を図るため、パソコン・スマートフォンから簡単に入力・作成できるサイトを作成。
- ・県立学校防災担当教諭を対象とした研修会を賀茂、東部、中部、西部の4地区で実施。



作成サイトのちらし



ちらし(こども向け)



学校防災担当者研修会(中部地域)  
(令和4年11月25日)

### ○令和4年台風第15号への対応に関する「ふりかえり」

- ・台風第15号への対応において、孤立集落の被災情報の確認や収集に課題が見られたことから、県と市町が共に「ふりかえり」を行うため、危機管理担当幹部職員による「連絡会議」を実施し、課題の共有と今後の災害発生に備えた対応策を確認し、連携の強化を図った。



令和4年台風第15号への対応に関する連絡会議(令和4年11月30日)

## 令和5年度予定

### ○「わたしの避難計画」など、避難行動を促す取組の実施

- ・「わたしの避難計画」、「マイ・タイムライン」について、市町と連携し、普及が円滑に進むよう地域での普及人材の育成を図るとともに、周知啓発を実施していく。



わたしの避難計画(静岡市)



わたしの避難計画(焼津市)

### ○防災アプリ「静岡県防災」の利便性向上

- ・引き続き、防災アプリ「静岡県防災」の利便性向上を図るとともに、情報集約機能の向上を目指していく。

防災アプリ「静岡県防災」



## 令和4年度実施

### ○ 確実な避難指示の発令に向けた取組

#### 1. 県職員向け風水害対処訓練の実施（令和4年6月19日）

事前配備職員による情報連絡体制、情報整理及び配備内容の移行状況等を確認することを目的とした「状況付与型の図上訓練」を実施。

【参加人数】 26人

【参加機関】

事前配備対象職員（下田財務事務所、賀茂地域局）、下田土木事務所、下田市、南伊豆町、賀茂地域局



#### 2. 市町職員向け気象防災ワークショップの実施（令和4年6月9日）

令和3年7月3日の熱海市における土石流災害を受け、「土砂災害」を題材とした気象防災ワークショップを災害対応業務等に従事する市町職員向けに実施。

【参加人数】 20人

【参加機関】

管内6市町、静岡地方気象台、賀茂地域局



### ○ 避難行動を促す取組

#### 1. 防災教育の推進

賀茂管内の教育機関等へ出向き風水害や土砂災害を含む防災講座等を実施。

【実施校数（実施率）】

実施学校数：48校/管内学校数：48校（100%）

【機関別実施校数】

高等学校：4校

中学校：8校

小学校：19校

幼保等：15校

特別支援学校：2校



## 令和5年度予定

### ○ 確実な避難指示の発令に向けた取組

#### 1. 県職員向け職員風水害対処研修の実施

事前配備職員（下田財務事務所、賀茂地域局）を対象に、風水害に対する防災対処能力の更なるスキルアップを目指し研修会を実施する。

令和5年度は、関係機関から発表される各種防災情報の解説を加えるよう研修形式で行う。

#### 2. 市町職員向け風水害対処研修の実施

気象台から発表される各種防災気象情報に基づき、適切なタイミングでの防災体制の強化や避難に関する判断ポイントを市町職員が学ぶ気象防災ワークショップを引き続き実施する。

### ○ 避難行動を促す取組

#### 1. 防災教育の推進

賀茂管内の教育機関等を対象に引き続き関係機関と連携し、風水害や土砂災害の啓発等に関する防災講座を実施する。



## 令和4年度実施

### ○逃げ遅れゼロのための取組

#### ●社会福祉法人等の指導監査

- ・社会福祉法等に基づく指導監査において、防災管理体制や防災訓練の実施状況をチェックリストを活用し、書面及び電話で確認、指導

#### ●高齢者福祉施設の災害対応マニュアルの改訂

- ・「高齢者福祉施設における災害対応マニュアル」について、市町担当課・連絡先等の修正を反映
- ・県が開催する「市町介護保険事業者指導担当者研修会」等で、施設における非常災害対策に重点をおき、本マニュアルを活用

#### ●社会福祉施設等職員防災研修会

- ・施設職員の防災意識の向上や知識の習得を図り、施設の防災対策力を高めることを目的とし、施設職員向けの研修を動画で配信

#### ●避難行動要支援者の避難支援対策等に係る意見交換会

- ・危機管理部、交通基盤部と連携して、市町防災、福祉担当職員に対して意見交換会を実施
- ・市町職員向け個別避難計画作成研修会の実施



#### ●浸水区域内要配慮者利用施設等の支援

- ・洪水浸水想定区域内、土砂災害警戒区域内に立地する社会福祉施設等が行う避難確保計画の策定や浸水対策資材等の整備を支援

## 令和5年度予定

### ○逃げ遅れゼロのための取組

#### ●社会福祉法人等の指導監査（継続）

- ・社会福祉法等に基づく指導監査において、防災管理体制や防災訓練の実施状況をチェックリストを活用し、確認、指導

#### ●高齢者福祉施設の災害対応マニュアルの改訂（継続）

- ・「高齢者福祉施設における災害対応マニュアル」について、市町担当課・連絡先等の修正を反映。
- ・県が開催する「市町介護保険事業者指導担当者研修会」等で、施設における非常災害対策について啓発

#### ●社会福祉施設等職員防災研修会（継続）

- ・施設職員の防災意識の向上や知識の習得を図り、施設の防災対策力を高めることを目的とし、施設職員向けの研修を実施
- 【研修内容】  
要配慮者利用施設の避難訓練についての説明、地震防災アドバイザーによる講演 等

#### ●避難行動要支援者の避難支援対策等に係る取組支援（継続）

- ・危機管理部、交通基盤部と連携して、市町防災、福祉担当職員に対して意見交換会を実施
- ・市町職員向け個別避難計画作成研修会の実施

#### ●浸水区域内要配慮者利用施設等の支援（継続）

- ・洪水浸水想定区域内、土砂災害警戒区域内に立地する社会福祉施設等が行う避難確保計画の策定を指導

## 令和4年度実施

### ○水害リスク情報等の共有に向けた取組

#### ○災害クラスの洪水を対象として洪水浸水想定区域図の作成・公表及び洪水浸水想定区域の指定

・洪水浸水想定区域図の作成により、住民に浸水リスクを周知するとともに、市町が作成するハザードマップへの反映を支援していく。

令和5年3月31日公表  
大賀茂川ほか31河川



(大賀茂川水系大賀川洪水浸水想定区域図)

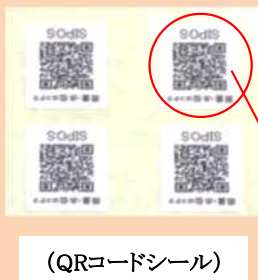
### ○避難行動を促す取組

#### ○雨量や水位等に係るリアルタイム情報の提供

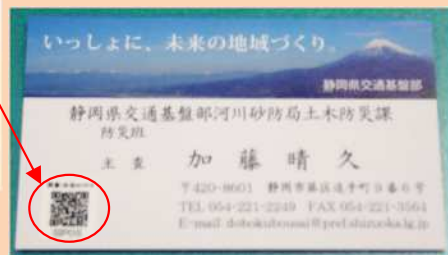
- ・サイポスレーダースマートフォン版に、新コンテンツ(英語サイト、ポルトガル語サイト、やさしい日本語サイト)を実装した。
- ・サイポスレーダーをより多くの方へ知って利用してもらうために、名刺に貼るサイポスレーダーのQRコードシールを作成し、職員に配布した。



(スマートフォン版:英語サイト)



(QRコードシール)



## 令和5年度予定

### ○避難行動を促す取組

#### ○出前講座などを活用した住民向けの防災情報の説明会・訓練の充実

- ・県庁見学会等を活用し、水害リスクや情報の入手方法等を説明する。
- ・市町防災職員向けの研修会、意見交換会を開催する。
- ・市町が開催する研修会・説明会において、水害リスク情報等について説明する講師として職員の派遣し支援する。



(平成30年度県庁見学会の様子)

・『流域治水』の取組を地域の皆様に御理解いただくとともにさらに強力に推進するため、『筆文字ロゴ』を作成。広報等用いて積極的に活用する。



- ・出水期前に水防警報等の情報を迅速かつ的確な伝達体制に万全に期すことを目的に、県管理河川を対象とする洪水対応演習を実施する。(令和5年5月31日実施)



(県管理河川洪水対応演習の様子)

## 令和4年度実施

### ○水害リスク情報等の共有による確実な避難の確保のための取組

- 水害リスク情報等の共有に向けた取組
  - ・市町職員向けの研修会を実施
  - ・その他河川の洪水浸水想定区域図の作成・公表（県内447河川：賀茂地域33河川（内 32河川（R5.3.31公表）））
  - ・水害リスクや避難方法等をテーマとした動画配信の継続実施
  - ・土砂災害警戒区域の指定対象箇所を抽出開始
  - ・市町福祉担当者等に、要配慮者利用施設における避難確保計画作成に向けた取り組みについて説明
- 避難行動を促す取組
  - ・土砂災害警戒区域表示板（広域表示）を設置（全県798基 賀茂83基）
  - ・モデル地区における地区防災計画（土砂災害版）の作成
  - ・土砂災害警戒情報補足情報システムの多言語化（やさしい日本語等を追加し、計6言語）
  - ・サイポスレーダー（スマートフォン版）に、英語、ポルトガル語、やさしい日本語サイトを実装

【令和4年度末までの目標（100%）】

- ※要配慮利用施設における避難確保計画作成
  - 【水害】全県：97.5%（R5.3.31時点）
  - 【土砂】全県：96.7%（R5.3.31時点）
- ※市町における洪水ハザードマップ作成（30市町/全30市町）R4.3.31  
賀茂地域は完了（令和2年3月末水防法指定河川を対象）
- ※市町における水害タイムライン作成（全30市町）  
熱海伊東地域は完了済
- ※市町における土砂災害ハザードマップ公表（18,086区域／18,243区域）  
賀茂地域（2,014／2,036区域）

### ○ハード対策の取組

【県内全域】

- 河川（河道掘削、樹木伐採等）
  - ・県内205河川：賀茂地域は11河川
- 砂防（土砂災害防止施設の整備）
  - ・県内491箇所：賀茂地域は42箇所

## 令和5年度予定

### ○水害リスク情報等の共有による確実な避難の確保のための取組

- 水害リスク情報等の共有に向けた取組
  - ・市町職員向けの研修会を継続実施
  - ・その他河川の洪水浸水想定区域図の作成・公表（県内447河川：賀茂地域33河川（内 1河川））
  - ・土砂災害警戒区域の指定対象箇所を抽出完了
  - ・市町福祉担当者等に、要配慮者利用施設における避難確保計画作成に向けた取り組みについて説明
- 避難行動を促す取組
  - ・土砂災害警戒区域標識（地区単位の表示）による住民周知の開始
  - ・土砂災害警戒情報の精度向上（基準の見直し）

【令和5年度末までの目標（100%）】

- ・要配慮利用施設における避難確保計画作成

### ○ハード対策の取組

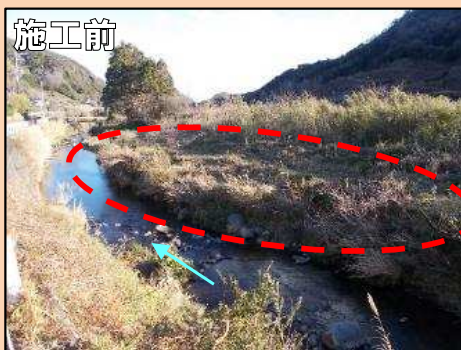
【県内全域】

- 河川（河道掘削、樹木伐採等）
  - ・県内205河川：賀茂地域は4河川
- 砂防（土砂災害防止施設の整備）
  - ・県内252箇所：賀茂地域は26箇所

令和4年度実施

● 河川における機能の確保

- ・河川内の堆積土砂撤去等による流下能力の保全  
国土強靱化対策（総合流域防災）事業  
（二）青野川（河道掘削工） $V = 1,000m^3$ ほか



● 避難行動を促す取組

- ・出前講座等を活用した住民向けの防災情報の説明会  
土砂災害に関する出前講座を合計8回開催  
（高校生を対象：1回、小学生等を対象：7回）



ドローン映像で  
児童が防災学ぶ



【静岡県立下田高校】

【南伊豆認定こども園】

令和5年度予定

● 流域の市町と河川管理者が一体となった  
総合的な治水対策の推進

- ・河川整備計画などに基づく治水対策の着実な実施  
緊急自然災害防止対策事業  
（二）大賀茂川（捷水路工） $L = 250m$



● 避難行動を促す取組

- ・出前講座等を活用した住民向けの防災情報の説明会  
出前講座を継続的に実施していく。

	開催回数	延べ人数	備考
令和5年度	6回(予定)	-	小学校等
令和4年度	8回	614名	こども園1、小学校6、高校1
令和3年度	7回	344名	小学校6、防災訓練1

# 令和4年度・令和5年度の主な取組（静岡地方気象台）



## 令和4年度実施

### ○地域住民の防災意識向上のための取組

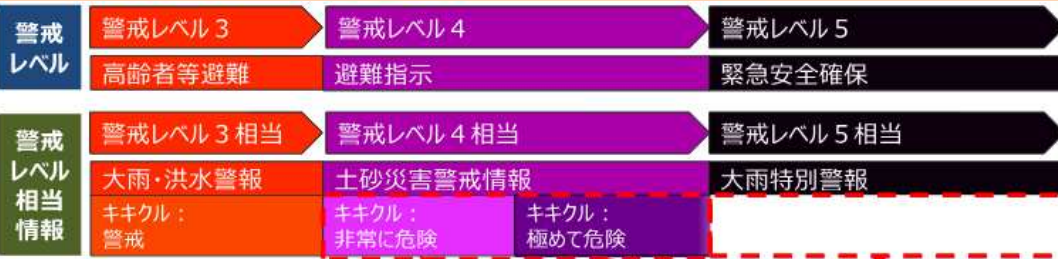
→静岡の自治体等に防災意識向上のための普及・啓発を行った。

### ○迅速かつ的確な避難行動のための取組

→静岡の自治体等にキキルの使い方を周知した。

→キキルのカラーコードと警戒レベルを統一した。

大雨特別警報の基準値への到達を示す「災害切迫」（黒）を警戒レベル5相当として新設。これまでの「非常に危険」（うす紫）と「極めて危険」（濃い紫）を統合し、警戒レベル4相当の「危険」（紫）に一本化。これにより、キキルと警戒レベルとの齟齬を解消し、警戒レベル相当としてより分かりやすく伝えるようにした。



①警戒レベルのカラーコードと一致していない。

②キキル「黒」が無く、市町村は警戒レベル5緊急安全確保の発令対象区域の判断が困難。

## 令和5年度予定

### ○地域住民の防災意識向上のための取組

→引き続き、静岡の自治体等に防災意識向上のための普及・啓発を行う。下の写真は今年度に行ったもので、左が中学校との気象庁ワークショップの様子で、右が自治体との気象防災ワークショップの様子である。



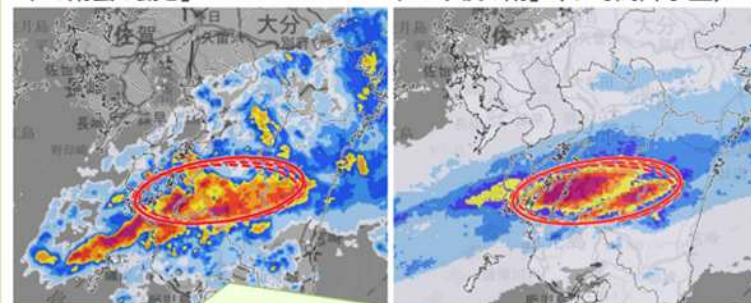
### ○迅速かつ的確な避難行動のための取組

→顕著な大雨に関する気象情報の新運用とその情報を補足する図情報の更新が行われたので、引き続き静岡の自治体等に、キキルに加えて、その使い方を周知する。

【気象庁ホームページにおける表示例】

◆「雨雲の動き」

◆「今後の雨」（3時間降水量）



○ 大雨災害発生の危険度が急激に高まっている線状降水帯の雨域（現在時刻の解析）

○ 大雨災害発生の危険度が急激に高まっている線状降水帯の雨域（10～30分先の解析）

ある時刻（現在時刻）に解析された線状降水帯の雨域を実線の楕円で、現在時刻から10～30分先に解析された線状降水帯の雨域を破線の楕円で表示。

現状

● 土砂キキル	極めて危険
	非常に危険【警戒レベル4相当】
	警戒【警戒レベル3相当】
	注意【警戒レベル2相当】
	今後の情報等に留意
● 浸水キキル	極めて危険
	非常に危険
	警戒
	注意
	今後の情報等に留意
● 洪水キキル	極めて危険
	非常に危険【警戒レベル4相当】
	警戒【警戒レベル3相当】
	注意【警戒レベル2相当】
	今後の情報等に留意
● キキル通知サービス	極めて危険【災害発生のおそれ】
	非常に危険【警戒レベル4相当】
	警戒【警戒レベル3相当】
	注意【警戒レベル2相当】
	今後の情報等に留意

改善後

● 土砂キキル	災害切迫【警戒レベル5相当】
	危険【警戒レベル4相当】
	警戒【警戒レベル3相当】
	注意【警戒レベル2相当】
	今後の情報等に留意
● 浸水キキル	災害切迫【警戒レベル5相当】
	危険
	警戒
	注意
	今後の情報等に留意
● 洪水キキル	災害切迫【警戒レベル5相当】
	危険【警戒レベル4相当】
	警戒【警戒レベル3相当】
	注意【警戒レベル2相当】
	今後の情報等に留意
● キキル通知サービス	災害切迫【警戒レベル5相当】
	危険【警戒レベル4相当】
	警戒【警戒レベル3相当】
	注意【警戒レベル2相当】
	今後の情報等に留意